

モニターコーダー  
VR700

**機器仕様書**

**東芝テリー株式会社**



## 目 次

用途制限 .....	3
免責事項 .....	4
使用上のお願い .....	5
リチウムイオンバッテリーについて .....	9
1.概 要 .....	11
2.特 長 .....	11
2.1. タッチパネルモニタの採用 .....	11
2.2. 無線LANの利用 .....	11
2.3. バッテリーの搭載 .....	11
2.4. 位置情報設定機能 .....	11
2.5. 画像のズーム機能 .....	11
2.6. 画像反転機能 .....	11
2.7. 文字入力機能 .....	11
2.8. 映像の記録 .....	11
3.構 成 .....	12
3.1. 製品機器構成 .....	12
3.2. オプション .....	12
4.仕 様 .....	13
4.1. LCDパネル .....	13
4.2. 映像入出力 .....	13
4.3. レコーダー .....	13
4.4. 無線LAN .....	15
4.5. バッテリー仕様 .....	15
4.6. 電源入力 .....	17
4.7. 消費電力 .....	17
4.8. 環境条件 .....	17
4.9. 外形寸法 .....	17
4.10. 主材質 .....	17
4.11. 質量 .....	17
4.12. 機能（抜粋） .....	18
4.12.1. 画面表示 .....	18
4.12.2. 位置情報表示機能 .....	19
4.12.3. 無線LAN（Wi-Fi相当） .....	19
4.12.4. 付帯機能 .....	19
5.参考図 .....	21
5.1. モニタレコーダー本体外形図 .....	21
6.保 守 .....	22
7.保証と修理 .....	22

---

## 用途制限

---

- 次に示すような条件や環境で使用する場合は、安全対策へのご配慮を頂くとともに、弊社にご連絡くださるようお願いいたします。
  1. 明記されている仕様以外の条件や環境での使用。
  2. 人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途への使用。
- 本製品は産業用映像機器との組み合わせを主な使用目的としておりますが、異なる目的への使用や、接続される装置、機器との適合性の決定はお客様ご自身が必要に応じて分析やテストを行ってから決定してください。また、その性能、安全性についても、お客様において保証してください。
- 本製品は、人の生命に直接関わる装置（＊１）や人の安全に関与し公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置（＊２）などの制御に使用するよう設計・製造されたものではないため、それらの用途に使用しないでください。
  - （＊１）人の生命に直接関わる装置とは、次のものを指します。
    - ・有毒ガスなどの排ガス、排煙装置
    - ・消防法、建築基準法などの各種法令により設置が義務付けられている装置
    - ・上記に準ずる装置
  - （＊２）人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置とは、次のものを指します。
    - ・航空、鉄道、道路、海運などの交通管制装置
    - ・原子力発電所などの装置
    - ・上記に準ずる装置
- 本製品に強い衝撃や強い振動を与える環境・用途で使用すると故障や製品寿命低下の原因となりますので、予防措置を施した上でご使用ください。

---

## 免責事項

---

- 地震、火災、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品を使用することにより、第三者の工業所有権等に関わる問題が発生した場合、弊社製品の構造製法に直接関わるもの以外につきましては、弊社は一切の責任を負いません。
- 機器仕様書、取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 機器仕様書、取扱説明書に記載されている以外の操作方法によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器 及び WLAN アプリ Teli Pipeview との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器（画像処理ボード、外部接続モニタ等）、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作等から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- お客様ご自身又は権限のない第三者（指定外のサービス店等）が修理・改造を行った場合に生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に関し、いかなる場合も当社の費用負担は本製品の個品価格以内とします。
- 本製品の仕様書、取扱説明書に記載のない項目につきましては、保証対象外とします。

---

## 使用上のお願い

---

- **本製品は日本国内専用です**

本製品は日本国内での使用にのみ適合する製品です。海外への持ち出しでの使用はしないでください。

- **取扱はていねいに**

落下させたり強い衝撃や振動を与えないでください。故障の原因になります。また、接続ケーブルは乱暴に取り扱わないでください。ケーブル断線の恐れがあります。

- **機器の接続**

機器を接続するときは、必ず電源を切った状態で行ってください。また誤動作、故障の原因になりますのでプラグやコネクタ類は確実に取り付けてください。

- **使用周囲温度・湿度**

仕様を超える周囲温度・湿度の場所では使用・保管しないでください。画質の低下のほか、内部の部品に悪影響を与えます。また、直射日光の当たる所でのご使用や夏季の車内放置には特にご注意ください。

- **電源について**

本製品を使用する際は、推奨の AC アダプタをご使用ください。

- **モニターコーダーについて**

- ・モニターコーダーの液晶モニタは、低温で使用すると画像が暗くなりますが異常ではありません。
- ・強い磁気の発生するものの近くや強力な電波を発生するものの近くはでは、画面にノイズが発生することがありますが故障ではありません。
- ・時計用のボタン電池を搭載しており、約 5 年を目安に交換が必要です(25℃でご使用の場合)。劣化を感じた場合は、弊社営業窓口または販売元までご連絡ください。

- **録画データのバックアップ**

- ・録画中に電源 OFF や他の操作を行ったり、外部からの強い衝撃・静電気などにより、データを破壊する可能性があります。SD カードに録画したデータは、万が一に備えパソコンなどにバックアップを行ってください。録画したデータの消滅（または破壊）については、当社は一切責任を負いません。
- ・SD カードの空き容量が少ない状態で記録をすると、最後に記録したデータは保存できない場合があります。空き容量が少ない場合は、予備の SD カードを準備頂くかパソコンなどにデータを移動してください。

## 使用上のお願い

### ● タッチパネルについて

- ・モニターコーダー表示画面部にタッチパネルが設置されております。尖ったペンや爪先などで操作すると表面を傷つけ故障の原因となりますので、ご注意ください。
  - ・静電容量方式のタッチパネルを使用しております。タッチパネルに水などが付着すると、誤動作の原因となりますので水が付着した場合はすぐに拭き取ってください。
- また、タッチパネル方式の性質上 ペン や 手袋 では反応しませんので、指 または タッチパネル用のペンをご使用ください（感度はタッチペンにより異なります。タッチ面積が広いタイプで反応しやすくなります）。

### ● 液晶モニタの表示について

液晶モニタに表示ムラが生じたり薄い縦筋が見える場合があります。これは液晶の特性によるもので故障ではありません。1 ドットおきの市松模様などを中間色・中間輝度表示するとチラツキが起こる場合がありますが、故障ではありません。また、画面上に赤緑青のドットが残ったり、赤緑青で点灯しないドットが残ることがありますが故障ではありません。

### ● 液晶画面の焼き付きについて

長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えた時に前の画面の残像が現れることがありますが、表示画面を変えることで徐々に解消されます。ただし、長時間同じ画面を表示していると焼き付きが解消されなくなる場合がありますのでご注意ください。

### ● ……無線 LAN (WLAN) について

- ・無線LANによる通信接続は、使用される環境によって状態が異なります。接続が不安定な場合は、本製品及び携帯端末周辺の構造物や壁、周辺に存在する無線LAN機器の影響が考えられます。
- 本製品と近距離で接続すると安定する場合があります。
- ・携帯端末との無線LANによる通信接続は、専用のアプリ（Teli Pipeview／iOS版）を使用します。ご使用になる携帯端末にてApp Storeより「Teli Pipeview」を検索し、アプリをダウンロード、インストールしてください。（弊社HP 製品ページをご参照ください）
- ・本製品を複数お持ちになる場合は、SSIDを工場出荷状態から任意の名称へ変更し、個体を識別できる様設定するようにしてください。
- ・本製品のWLAN機能は、接続される携帯端末との1対1のペアリング接続です。ペアリング動作中は、本製品に対し他携帯端末からの通信はできません。
- ・無線LAN通信によるストリーム伝送画像は本製品のモニターコーダーに表示されている画像に対し、一定の遅延を生じますが故障ではありません。
- ・無線LANによる通信、操作中、ストリーム画像の遅延が大きくなる場合があります（通常1秒～2秒程度の遅延）。画像の遅延が大きいことを感じた場合は、一度ログアウトし、再度接続しなおすと通常の画像遅延に戻ります。

## 使用上のお願い

### ● SD カードについて

・SD カードの挿入・取り出しは機器の電源を切ってから挿入してください。SD カード挿入時に静電気の影響で機器が誤動作する場合があります。

万一機器の起動時に挿入し、誤動作した場合は再度電源を入れ直してください。

・推奨品以外の動作保証をしておりません。推奨品以外の物をご使用になられる場合は、お客様の自己責任でご使用をお願いします。また、メディアに記録したデータの消滅（破壊）については、弊社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

推奨 SD カード 東芝製：SDBR48N シリーズ

KIOXIA 製：KSDB-A シリーズ

※ SDHC カード 4GB ～ 32GB

SDXC カード 64GB ～ 256GB

・SD カードが入っている状態で衝撃が加わると、SD カードを認識しなくなる場合があります。

特に録画中に衝撃が加わった場合、データが保存されない場合がありますのでご注意ください。

万一、SD カードを認識しなくなった場合は、再度 SD カードを入れ直し電源を再投入してください。

・録画中及び再生中に SD カードを取り出すとファイルを破損する恐れがあります。

・SD カードをパソコンなどで使用する場合は、容量に対応したカードリーダーをご使用ください。

未対応のカードリーダーでは、正常に動作しない場合があります。

・取り扱うデータによっては、著作権またはその他の権利を有するものがあります。

データの複製・配布などには十分ご注意ください。不正なデータの取り扱いや印刷物のトラブルについては、弊社は一切の責任を負いません。

・本製品（モニターレコーダー）で SD カードに保存したデータを編集（ファイル名の変更や加工）する場合は、必ず保存したデータをパソコンにコピー（複製）してからパソコン上で行ってください。

SD カード内の保存データを直接編集すると、モニターレコーダーが正しく動作しなくなる可能性があります。

また、パソコンで編集したデータは、モニターレコーダーで正しく再生させることはできませんので、パソコンで編集したデータをモニターレコーダーで使用する SD カードに保存しないでください。

・SD カードは内部データが破損するリスクがあります。

定期的に保存データをパソコンに保存（バックアップ）し、SD カードの初期化をモニターレコーダーで実施してください。

### ● SD カードリーダーについて

本装置で記録したカードをパソコンで使用する場合、カードリーダーはカードの容量、スピードに対応したものをご使用ください（USB2 以上）。未対応のカードリーダーでは正常に動作しない場合があります。

推奨品以外の動作保証をしておりません。

推奨品以外の物をご使用になる場合は、お客様の自己責任でご使用ください。またメディアに記録したデータの消滅（破壊）については、弊社は一切その責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。

---

## 使用上のお願い

---

- **録画データの著作権について**

取り扱うデータによっては著作権またはその他権利を有するものがあります。

データ複製・配布などには十分ご注意ください。不正なデータの取扱い、印刷物のトラブルについて、弊社は一切責任を負いません。

- **本製品に搭載の内部リチウムイオンバッテリーについて**

本製品はリチウムイオンバッテリーを搭載しています。

使用・保管中の温度は、「常温」を標準とし、特に夏季の高温になる室内や直射日光が当たる場所、冬季の0℃以下になる環境での保管は避けてください。

- **低温下での使用**

低温下では、バッテリーの能力が低下し、機器の使用時間が短くなる場合があります。

低温における使用の場合には、ACアダプタでの使用をお勧めします。

- **寒い所から暖かい所へ持ち込んだ時**

製品の表面が結露したり、モニタ画面が曇る場合があります。そのような場合は、使用せずに1時間以上放置して乾燥するのを待ってください。

- **防水性について**

モニタレコーダー本体は防水構造ではありませんので、水が掛からないように十分気を付けてください。水が付着した場合は、速やかに乾いた布などで拭きとってください。

急な天候の変化により機器が雨等に当たる場合は、速やかにシート等を機器に掛けてください。

- **ご使用にならない時**

ご使用にならない時は本体の清掃を行って室内で保管してください。保管中、本体に水が付着したり、直射日光があたらないようにしてください。

また、内蔵のバッテリーの過放電を防止するため、定期的に充電および動作チェックを実施してください。

- **製品の廃棄について**

廃棄される場合は、各地方自治体の条例に従ってください。

また、搭載しているバッテリーは、端子をテープで絶縁するなどの絶縁処置をしたうえで、小型二次電池として再資源化処理を行ってください。

## リチウムイオンバッテリーについて

本製品モニタレコーダー内部には リチウムイオンバッテリー（リチウムイオン二次電池）が内蔵されています。

### ご注意

内蔵のバッテリーは、電気用品安全法（PS）E 認証品ですが、本製品専用のもので、他機器にはご使用になれません

**組み合わせ可能な機器：VR700 および 弊社が指定する機器**

また、同様に本製品には、搭載バッテリー以外のものはご使用になれません。

### 危険

リチウムイオンバッテリーは有機溶媒等の可燃物を使用しております。

取り扱いを誤りますと、破裂、発火、発煙のおそれ、性能低下、故障の原因となります。

#### ・内蔵バッテリーはお客様自身で交換しない

モニタレコーダーを分解しないでください。故障の原因となります。

内蔵バッテリーの交換については、販売元までお問合せください。

#### ・モニタレコーダーに強い衝撃を与えない

強い衝撃を与えると内蔵バッテリーを損傷させ、液漏れ、発熱、発煙、破裂などの原因となります。

#### ・モニタレコーダーを濡らさない

水、海水、雨、飲料や調味料などの液体をモニタレコーダーにかけたり、長時間付着させたりしないでください。

内蔵バッテリーが発熱し、発煙・発火や破裂などの原因となります。

モニタレコーダーに液体が付着した場合は、すぐに拭き取ってください。

#### ・モニタレコーダーを火やストーブの傍など高温（50℃以上）の場所で使用したり、放置しない

内蔵バッテリーが熱により変形・破損し、液漏れ、発熱、発煙、破裂などの原因となります。

#### ・火の傍や炎天下の駐車場などで充電はしない

高温になると危険を防止するための保護機構が働き充電できなかつたり、保護機構が壊れることによって異常な電圧で充電され、バッテリー内部で異常な化学反応が起こり、発熱、発煙、発火や破裂などが起こる可能性があります。

#### ・VR700 以外の機器に組み込まない

異なる充電器の使用や指定の条件以外の充電により、異常な電流・電圧で充電されると、バッテリー内部で異常な化学反応が生じ、発熱、発煙破裂、発火する原因になります。また、バッテリーを VR700 以外に使用しますと、バッテリーの性能や寿命が低下したり、機器によっては異常な電流が流れバッテリーが破損する場合があります、発熱、発煙破裂、発火する原因になります。

---

## リチウムイオンバッテリーについて

---

### ・バッテリーの分解、改造や解体は絶対にしない

バッテリー、バッテリーパックに組み込まれている危険を防止するための安全機構や保護機構が損なわれ、バッテリーが発熱、発煙破裂、発火する原因になります。

### ・廃棄時

本製品を廃棄する際、内蔵バッテリーを取り外した場合は以下内容について十分ご注意ください。

- ・水、海水、飲料や調味料などの液体につけたり、濡らさないこと。
- ・火の傍やストーブなどの高温（50℃以上）の傍に放置しないこと。
- ・バッテリーを火の中に投入したり、加熱しないこと。
- ・バッテリーのプラス端子とマイナス端子を針金などでショートしないこと。
- ・バッテリーに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないこと。
- ・釘で刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないこと。
- ・バッテリーの分解、改造等は絶対にしないこと。

### ・バッテリーは普通ゴミ／不燃ゴミとして捨てない

製品を廃棄する場合は内蔵のバッテリーを取り外し、各自治体の指導に従って処分してください。



---

## 本製品を輸送する場合

---

### ・輸送規制を遵守してください。

#### ●空輸の場合

本製品を空輸する場合は、バッテリーを内蔵する機器に適用される [PI967:UN3481] を遵守する必要があります。本製品は 45.36Wh のリチウムイオンバッテリーを搭載する UN3481 PI967 Section II に該当する機器です。

#### ・本製品を集合梱包などに収めて輸送する場合

- ①本製品 2 台までの輸送では法令の制限を受けません。
- ②本製品を 3 台以上輸送する場合には、法令により適切な表示を梱包箱外装に行う必要があります。

輸送に際しては、各航空会社、輸送会社の指示に従って適切に表示をお願いします。

海上輸送の場合にも同等の規制がありますので、輸送会社の指示に従って適切に表示をお願いします。

#### ●陸送する場合

本製品にリチウムイオンバッテリーが内蔵されていることをお伝えの上、輸送をご依頼する輸送会社の指示に従い、適切に機器表示してください。

## 1. 概要

VR700 は、検査用カメラや監視カメラの映像を表示、保存することに加え、ワイヤレスで映像伝送することが可能なモニターレコーダーです。タッチパネルにより感覚的に操作が可能です。

## 2. 特長

### 2.1. タッチパネルモニタの採用

7 型 広視野角 TFT パネルの採用により、従来機よりも明るく、視野角制限のない視認性に優れた画像表示が可能です。また、タッチパネル化をすることで、感覚的な操作を可能としています。

### 2.2. 無線 LAN の利用

無線 LAN を用いてお手持ちの携帯端末（携帯電話・タブレットなど）への画像の伝送および、VR700 本体の一部操作が可能です。

### 2.3. バッテリーの搭載

連続で約 4 時間使用可能なリチウムイオンバッテリーを内蔵しています。

また、実際に利用しない時間は「スリープモード」にすることで省電力化し、バッテリーの使用時間を延長できます。

### 2.4. 位置情報設定機能

組み合わされる携帯機器の位置情報を VR700 側に設定可能です。

位置情報は静止画データ（.jpg ファイル）に EXIF 情報として記録されます。

また、動画についても、録画開始時に記録するサムネイル画像に同じく EXIF 情報として記録されますので、報告書の作成などに有用です。

### 2.5. 画像のズーム機能

画面上での画像の拡大表示が可能です。

### 2.6. 画像反転機能

画面を 180°反転表示する「画像反転機能」を装備しています。

作業場所の制限で本体設置の向きが逆になる場合など、操作性を落とすことなくお使いいただけます。

### 2.7. 文字入力機能

記録した静止画に、文字を入力し保存することが可能です。

元の写真データとは別ファイルにて保存しますので、作業後の画像確認などで手軽にお使いいただけます。

### 2.8. 映像の記録

録画機能を搭載し動画、及び静止画による検査映像の記録を可能にしています。

映像データは SD カードへ記録されるため、パソコンへのデータ移動と編集が容易に行えます。

また、高圧縮コーデックを採用しておりますので、従来機と同等画質で約 1.5 倍の時間を録画することができます。

### 3. 構成

#### 3.1. 製品機器構成

製品は以下の構成とする。

- |            |          |            |   |
|------------|----------|------------|---|
| ① モニタレコーダー | VR700 本体 | (SD カード搭載) | 1 |
| ② 取扱説明書    |          |            | 1 |
| ③ 梱包       |          |            | 1 |

#### 3.2. オプション

- |            |                |                       |
|------------|----------------|-----------------------|
| ① AC アダプタ  | 12V・2.5A 品     | (型名 : ATS036T-A121-L) |
| ② ビデオケーブル  | RCA ピンつき映像ケーブル |                       |
| ③ 交換用バッテリー | VR700 専用       | (サービスマン対応)            |

## 4. 仕様

### 4.1. LCD パネル

① 表示デバイス	7 型 タッチパネル付き TFT LCD (カラー)
② 画面サイズ	VIEWING AREA            153.0W * 92.04H mm ACTIVE AREA            152.4W * 91.44H mm
③ 表示ドット数	800(H)x480(V)
④ 表示色	16.7M (8BIT)
⑤ 輝度	初期値 : 340cd/m <sup>2</sup> (min) ※100%白色入力、Contrast/Bright MAX 設定、画面中央にて
⑥ 視野角	各方向 80°(typ)
⑦ 調整機能	明るさ、色の濃さ、色合い、反転表示 (通常/180°)
⑧ タッチパネル方式	PCAP 方式 (投影型静電容量方式)
⑨ バックライト	LED (白色) 寿命 : 50,000 時間 (Ta=25°C)

### 4.2. 映像入出力

① 映像入力	NTSC/PAL
② 入力信号	1.0V(p-p) ±10% (75Ω終端)
③ 信号入力数	RCA1 系統
④ 映像出力	NTSC/PAL (入力 TV 方式に依存)
⑤ 信号出力数	RCA 1 系統
⑥ 出力信号	1.0V(p-p) ±10% (75Ω終端)

### 4.3. レコーダー

入力映像を圧縮し、静止画記録、動画記録を行う。

静止画、動画は搭載される SD カード (SDHC SDXC) に記録、保存する。

画像の記録等および、システム動作に関しては、取扱説明書等にて規定する。

#### ① 静止画記録

##### ・サイズ

NTSC 時

Full 時

640x480(画面の操作表示などは記録しない)

Small 時

320x240 (画面の操作表示などは記録しない)

PAL 時

Full 時

720x540(画面の操作表示などは記録しない)

Small 時

360x270 (画面の操作表示などは記録しない)

モニタ表示は VGA サイズにスケーリング表示する

・ファイルフォーマット	.jpg
・記録可能数	1024 ファイル
・位置情報	位置情報取得時は EXIF 情報も合わせて記録する
② 動画記録	
・クロマフォーマット	4:2:0
・サイズ	NTSC 時 Full 時 640x480(画面の操作表示などは記録しない) Small 時 320x240 (画面の操作表示などは記録しない)
	PAL 時 Full 時 720x540(画面の操作表示などは記録しない) Small 時 360x270 (画面の操作表示などは記録しない) モニタ表示は VGA サイズにスケーリング表示する
・画質	高画質・標準・低画質を選択可能
・ファイルフォーマット	.avi .srt ファイルを.avi ファイルと同期させて生成する PC 再生時は.srt ファイルと同一フォルダ内に保存、動画再生することでカウンタ情報を画面表示可能とする
・記録可能数	512 ファイル
・機能	
a) 静止画記録	録画・再生中に静止画切り出し保存（キャプチャー）が可能 位置情報取得時は EXIF 情報も合わせて記録する
b) 再生	標準,4 倍速,8 倍速,1/4 倍速（コマ送り）
c) 逆再生	標準,4 倍速,8 倍速,1/4 倍速（コマ送り）
d) チャプター	チャプター記録時の画像から再生・スキップが可能
e) 付帯機能	位置情報を.srt ファイルに記録／再生時に画面表示可能
f) 動画再生プレイヤー（参考）	THE KM PLAYER                    KMP MEDIA CORPORATION POT プレイヤー                    Daum Corporations
③ 記録メディア	
・記録メディア	SDHC カード:4GB,8GB,16GB,32GB SDXC:64GB,128GB,256GB
・スピードクラス	Class10 以上
・推奨 SD カード	東芝製 SDBR48N シリーズ    KIOVIA 製 KSDB シリーズ その他の SD カードは別途評価により確認
・SD フォーマット	FAT32 形式

#### ④ 動画記録時間

SD カードおよび録画画質、サイズによる録画可能時間の目安(NTSC 時)は以下の通り。

- ・各 SD カードの容量は、各 SD カード内のデータ領域を想定し試算
- ・記録可能な時間は、画像の状況により変化する

Full Size 640 X 480								
SD	4GB		8GB		16GB		32GB	
画質	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分
高画質	3	27	6	54	13	48	27	36
標準	5	27	10	54	21	49	43	39
低画質	10	54	21	49	43	38	87	16

Small Size 320 X 240								
SD	4GB		8GB		16GB		32GB	
画質	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分
高画質	10	52	21	45	43	30	87	0
標準	16	22	32	44	65	29	130	59
低画質	32	49	65	38	131	17	262	34

レコーダーにおいては、録画、チャプター挿入、再生、静止画記録、ファイル削除などの機能に対応。

タッチパネル搭載により、感覚的に操作できるようメニュー、操作系を再設計する。

参考：各 SD カードの想定データ領域サイズ

4GB	約3.7 GB
8GB	約7.3 GB
16GB	約14.7 GB
32GB	約29.5 GB
64GB	約60.0 GB

SD カードの容量表示は上表左欄の 4,8,16,32,64,128,256 [GB]にて表示し、使用率(%表示)は内部メモリーの使用可能な容量を基準にして表示する。

#### 4.4. 無線 LAN

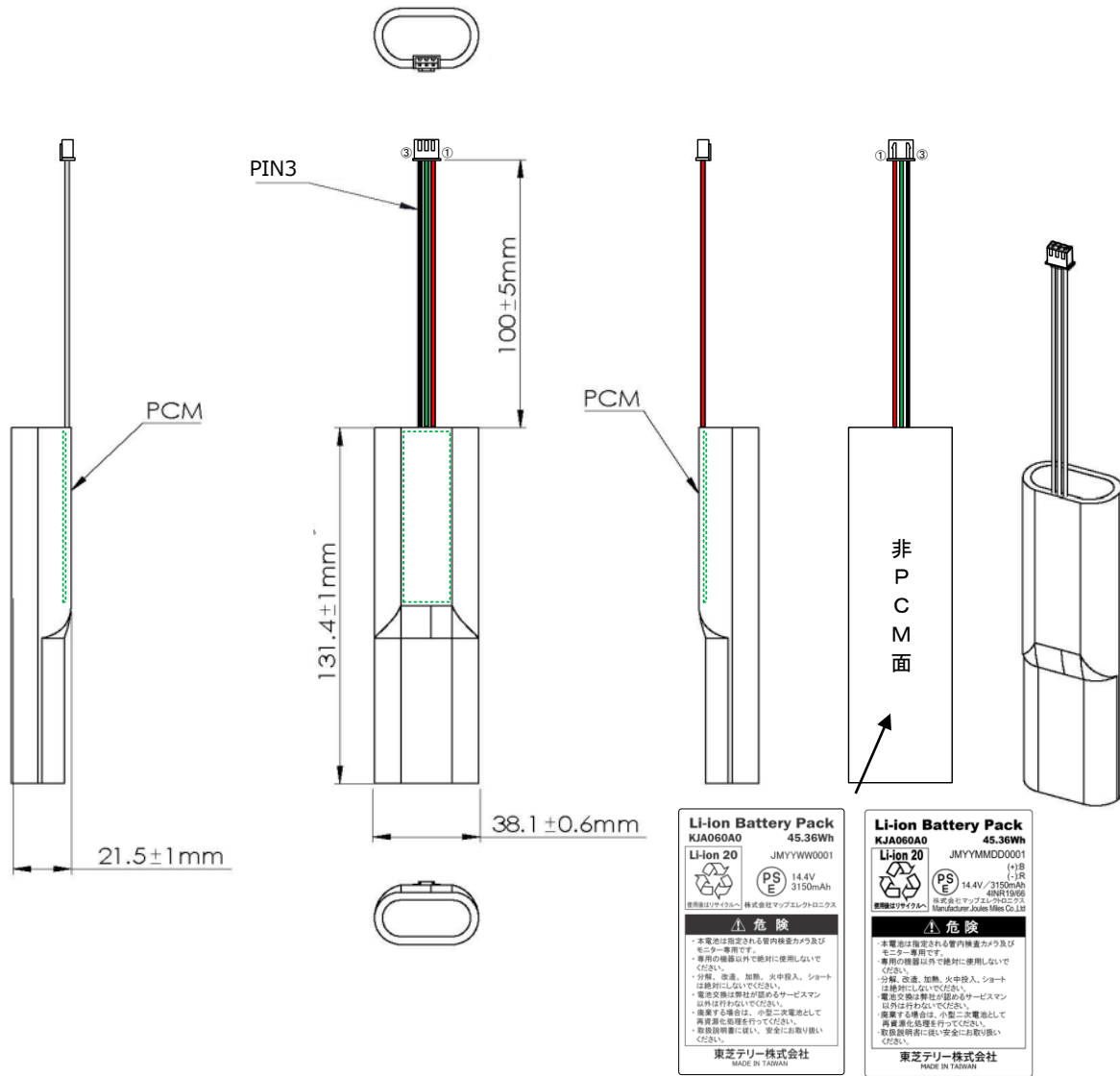
- |           |  |
|-----------|--|
| ① 準拠規格    | IEEE802.11 b/g/n 準拠                                    |
| ② 送受信周波数  | 国内特定無線設備の技術基準適合モジュールを使用<br>2.4GHz (ch1 ~ ch13)         |
| ③ 通信速度    | 11b 1~11Mbps 11g 6~54Mbps 11n 6.5~72.2Mbps             |
| ④ アクセスモード | APモード  |
| ⑤ セキュリティ  | SSID / NETWORK KEY を設定可能                               |
| ⑥ 通信可能距離  | 他無線 LAN 機器が無い開けた環境で 30m 以上<br>※ 接続する端末の性能、周囲環境に左右されます。 |
| ⑦ 端末機操作   | 端末専用アプリケーションにより可能<br>(TRS シリーズ用アプリ Teli Pipeview を使用)  |

本製品は WLAN 機能対応のため、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明を受けた Wi-Fi モジュールを搭載しています。

#### 4.5. バッテリー仕様

- |        |                      |
|--------|----------------------|
| ① タイプ  | リチウムイオン二次電池 18650 4本 |
| ② 構成   | 4S1P (4本直列)          |
| ③ 定格電圧 | 14.4V                |
| ④ 定格電流 | 3150mAh              |

- ⑤ 保護機能 過電流保護、過電圧保護、短絡保護
- ⑥ 温度検知 10kohm サーマスタ内蔵
- ⑦ 質量 約 200g
- ⑧ 外形 131.4±1mm (D) x38.1±0.6mm (W) x21.5±1mm(H)
- ⑨ 安全規格 電気用品安全法 (PS) E  
UN38.3
- ⑩ バッテリー外観 下図による



2024 年まで生産のバッテリー

2025 年以降生産のバッテリー

#### 4.6. 電源入力

AC アダプタ

12V・2.5A より電源を供給する。

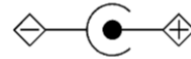
バッテリーへの充電を含めて、AC アダプタからの供給電流を概ね 1.5A までとする。

(ア) 入力電圧

DC12V±5%

(イ) コネクタ形状

EIAJ RC-5320A(4) 電圧区分 4



#### 4.7. 消費電力

① 回路のみ

12V/1.0A 以下

② 充電時

12V/1.6 A 以下 (電源 OFF 時の充電中)

#### 4.8. 環境条件

・性能保証

0℃～40℃ 30%～90%RH (非結露)

※バッテリー性能は 10℃～35℃の範囲での規定とします。

※液晶パネルの健全性担保のため 35℃以上では湿度 85%以下とする。

#### 4.9. 外形寸法

外形図による

#### 4.10. 主材質

ケース PC/ABS (塗装 (N1.5) 仕上げ)

背面板、シールド アルミニウム合金 (塗装 (N1.5) 仕上げ)

#### 4.11. 質量

1.0kg ± 0.2kg

## 4.12. 機能 (抜粋)

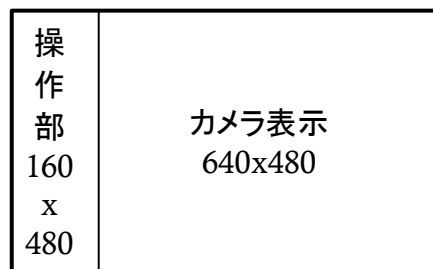
### 4.12.1. 画面表示

- ・電源起動時



- ・画面構成

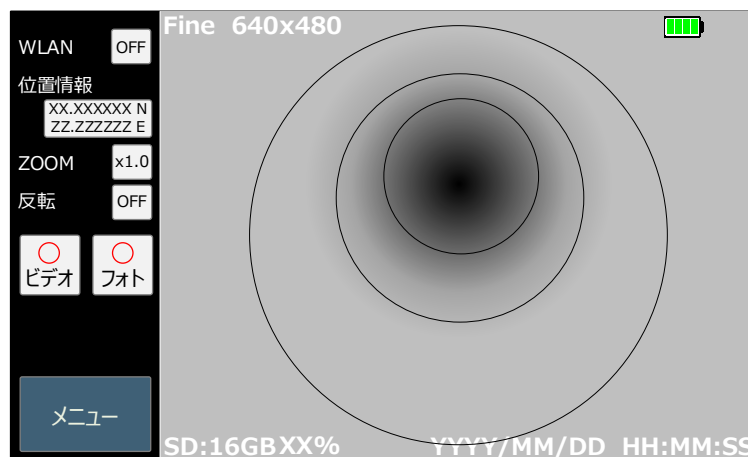
通常画面左 (160x480 ドット) を操作エリア  
画面右 (640x480 ドット) を画像表示エリアとする



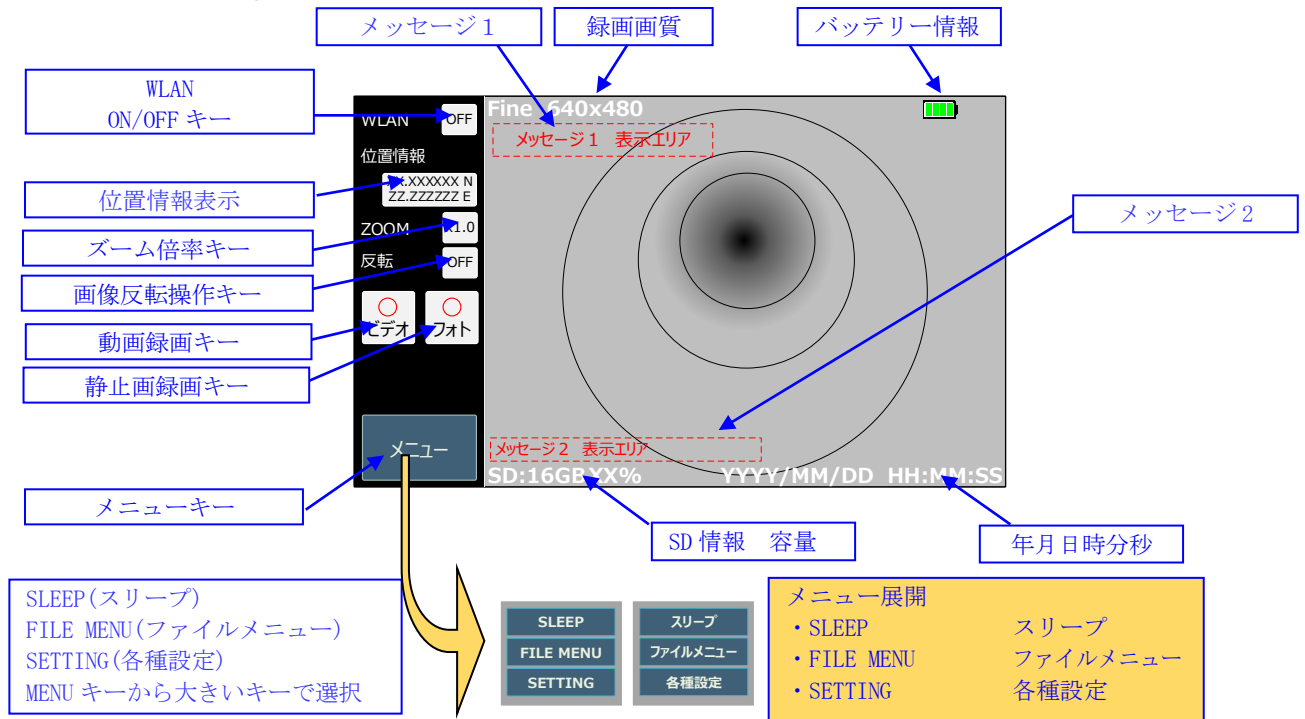
800x480  
WVGA

- ・HOME 画面

以下のような画像を表示し、待機画面 (HOME) とする



・HOME 画面の操作・展開



4.12.2. 位置情報表示機能

- ① 表示方法                      アプリ接続時の GPS シンクロ機能を使用し、位置情報を表示する
- ② アプリによる動作              アプリの設定から GPS シンクロを ON する  
※GPS ON/OFF は無効です。

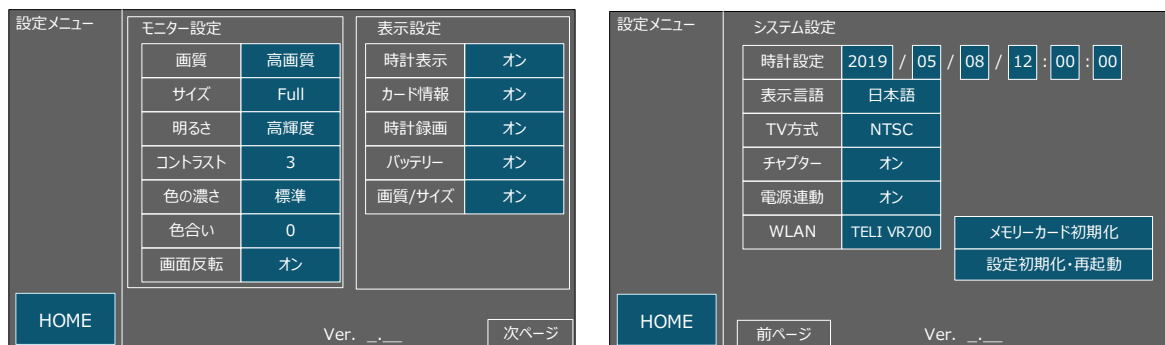
4.12.3. 無線 LAN (Wi-Fi 相当)

機能：Wi-Fi を経由し、ライブ画像の携帯端末への画像伝送、録画ファイル（静止画、動画）のダウンロード、本体ファイルの再生、削除などが可能。  
端末側とはペアリングモードで動作する。

- ① アプリでの対応機能              入力画像のストリーミング伝送  
モニタ SD カード内の画像データの検索、閲覧、削除、ダウンロード  
モニタ表示画像の録画、静止画記録  
モニタ本体に対し、画質、画像サイズ、日時表示、GPS シンクロ（位置情報設定）の制御が可能。
- ② アプリ名                              TELI Pipeview（弊社製 TRS シリーズ用アプリを使用する）  
（Apple App Store よりダウンロード）

4.12.4. 付帯機能

- ① 各種設定                              メニューより各動作モードを設定できること。  
・日本語画面



## ② 電源の表示

電源の状態を LED にて表現する。(主な表示は以下)

- ・AC アダプなし      電源 ON      緑点灯
- ・AC アダプタなし      電源 OFF      消灯
- ・AC アダプタあり      電源 ON      緑点灯
- ・AC アダプタあり      電源 OFF      赤点灯 (充電中)
- ・AC アダプタによらない 電源起動時      緑点滅

## ③ 画像ズーム機能

表示画像を x1.0 倍 x1.5 倍 x2.0 倍 x3.0 倍で拡大表示可能。

表示画像の位置移動が可能。

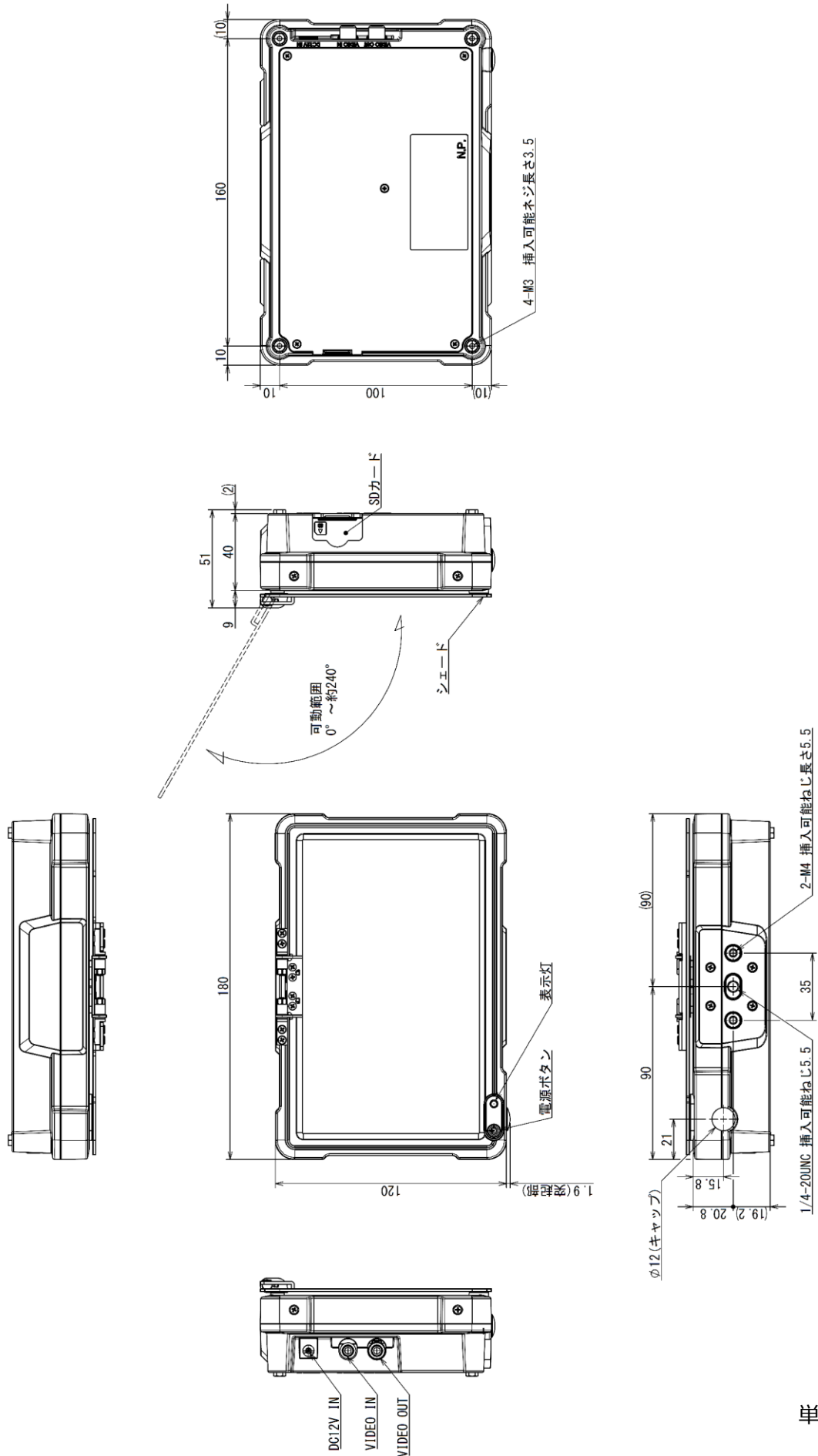
- a. 倍率を変更 (x1.0,x1.5,x2.0,x3.0)
- b. センターにしたい部分をタッチ
- c. タッチした部分をセンターとする画像に切り替え (ただし有効画面内での設定に限る)

## ④ 文字入力機能

表示している静止画に英数字、記号を挿入し、記録可能

5. 参考図

5.1. モニタレコーダー本体外形図



単位 (mm)

## 6. 保守

本製品は以下の寿命部品を使用しております。

一定期間の使用で性能が劣化する場合がありますので、劣化が感じられた場合や点検を依頼する場合は、弊社営業窓口または販売元までご連絡ください。

- |                |       |                           |
|----------------|-------|---------------------------|
| ① 液晶モニタバックライト  | 目安 5年 | (25℃で1日8時間使用の場合)          |
|                |       | ※液晶パネル及びタッチパネルも同時交換となります。 |
| ② リチウムイオンバッテリー | 目安 3年 | (25℃で使用の場合)               |
| ③ 時計用内部電池      | 目安 5年 | (25℃で使用の場合)               |

## 7. 保証と修理

**本製品の保証期間は、1年間です。**

- ・本製品の無償修理期間は、お買い上げ後 1 年間です。ただし、お買い上げ日が不明な場合、弊社出荷日から判断させていただきます。
- ・修理後、交換部品に対する無償修理期間は6ヶ月とします。
- ・本製品の有償修理期間は本製品生産終了後5年間とします。  
ただし、LCD パネルなどのキーパーツが生産終了となった場合は対象外とします
- ・故障品は、弊社工場もしくは提携工場引き取りを原則とし、取り外し取り付け費用は対象外とします。  
また、製品の輸送費は発送元負担とします。
- ・修理品は、弊社工場もしくは提携工場引き取りを原則とし、取り外し取り付け費用は対象外とします。  
また、お客様及び最終ユーザー様における諸経費(出張費など)及び弊社への返送費は、お客様にてご負担頂くものとします。

**保証期間内でも次の場合には有料修理となります。**

- ・弊社または、弊社指定の業者以外による、保守および修理による故障や損傷。
- ・お買い上げ後の落下・輸送等による故障および損傷。
- ・弊社が納入した製品以外の他社製品が原因で、弊社の製品が受けた故障や損傷。
- ・弊社指定純正部品以外の補修部品使用による、保守や修理などによる故障や損傷。
- ・製品に付属の取扱説明書に記載されている、注意事項や操作方法等を守らなかった結果による故障や損傷。
- ・製品に付属の取扱説明書に記載されている電源や設置環境等、本製品の使用条件を逸脱した周囲条件による故障や損傷。
- ・火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷。
- ・消耗部品及び寿命部品の修理・交換。

### ご注意

- ・SD カード及びその他のメディアに記録したデータの消滅（破壊）については、弊社は一切その責任を負いませんので、ご了承ください。
- ・有害物質や放射線などに汚染された機器の修理は行いませんので、ご容赦ください。
- ・弊社または、弊社指定業者以外による修理・点検等で発生した人身事故や破損、故障について一切の責任を負いません。

保証期間後の修理、補修用性能部品の保有期間については、お買いあげの販売店または、弊社営業窓口または販売元にお問い合わせください。修理可能なもの限り有償にてお受けします。

## 東芝テリー株式会社

〒191-0065 東京都日野市旭ヶ丘 4-7-1

(営業部)

電話 042(589)7377

FAX 042(589)8774

(サービス担当)

電話 042(589)7383

FAX 042(589)7374

●お問い合わせは、営業部または販売元へお願いします。